

拝啓 秋晴れのいい地よい季節となり

先生方におかれましてはご健勝のこととお慶び  
申し上げます。この度 支援卒業となりお礼申し  
上げます。

息子は元気に学校へ通う事ができています。

袖を通すこともなかった制服も、今では着倒入  
ボロボロです。衣居がまた短くなり、成長をあらため  
実感しているこの頃です。

不登校のはじまりは中学1年生の夏休み明け

クラスメートとのトラブルで一週間休みました。

その後登校する事が出来たので安心しており

ましたが、3月期のテストの一日目が終ると

「明日から学校行かんから」と言い登校しなく

なりました。そのうち行ける様になると信じて

待ちましたが「高校受験する」と言つのです。

私はネットで検索して高額なビデオを購入したり、本を読んだり、フリースクールにも通わせました。(かしこれも息子の気持ちを変えるものではありませんでした。フリースクールにはカウンセリングがあり最初は息子と二人で受けていましたが、その後息子がフリースクールに行くのを嫌がり私一人で週に一度のペースでカウンセリングを受けていました。そこで言われたのが「親子の会話を変えてみる、息子の話を聞くように」言われました。そしてフリースクールの先生は「何かきっかけがあれば登校する。家に居るエクササイズではないね」とおっしゃるのです。

今からまた私のネット検索が始まりました。するとペアレンツキャンプに繋がる方のブログを目にしたのです。会話を変えるって具体的にどうしたら良いのか分からませんでしたが、ホームページには

会話パートと書いており、また登校に向けて支援していただけたのである。私の一番の不安は継続登校でした。二度目の不登校ですので今の家庭の状態では何がを変えなければ継続して登校するには難しいと思っていましたが、そこも支えていただけます。確認しました、もうここにかぎり。

家の中で日に日に幼稚になっていく息子の姿は将来に不安が感られませんが、ペアレンツキャンプの先生方に支援をお願いしてからは我が家にも少し光が見えてきました。7ヶ月の不登校からやっと抜け出せ、2年生の1学期の終わりから復学しました。2日休みましたが継続登校できていて、今は中学3年生、兎も強にクラブに頑張っています。

修学旅行にもどうにか間に合いました。体育祭に  
文化祭、スポーツ大会と少し冷めた感じですが。  
学校行事に参加しています。そして帰宅後は  
色々と話をしてくれます。他のご家庭では学校に  
行くのは普通の事なのでしょうが、私はこの普通の  
事、何気ない会話に胸が熱くなります。

もうすぐ高校生ですが、その先には進学、

就職と息子の未来は明るくなりました。

これも先生方にご指導して頂いたおかげと  
感謝しております。これから家族だけで

やっていく事に不安は感じますが、以前より

逞しくなった息子を信じて見守っていきたいと

思っています。

本当に有難うございました。

寒い季節に向かいます。お体をお大事に

なさって下さい

敬具